

経済諸会議の動向（3）

田中 修

はじめに

12月25日、全国財政工作会議が北京で開催され、楼継偉財政部長が講話を行った。本稿では、財政部長講話の概要を紹介する。

1. 2013年の総括

2013年、極めて錯綜し複雑な内外情勢に直面し、各レベル財政部門は党中央・国务院の政策決定・手配を断固として貫徹し、改革という主線をめぐっては、マクロ意識・大局意識・持続可能性の意識及び中長期の観念を牢固に樹立し、社会主義市場経済という改革の方向と現代国家のガバナンス理念を堅持し、政策の方法を積極的に改善し、各方面の政策はいずれも新たな進展を得た。

（1）財政マクロ・コントロールを改善した

財政赤字を拡大しないことを堅持¹した。中央の節約励行の要求を実施し、一般支出を圧縮した。小型・零細企業の増値税・営業税の課税最低限を引き上げる優遇政策を打ち出した。33項目の中央レベルの行政事業手数料徴収と314項目の地方行政事業手数料徴収を取り消し、あるいは徴収を免除した。財政ストック資金を十分に活用し、放置され沈殿していた資金を整理して、早急に支援が必要なプロジェクトに用いた。同時に、投資構造の最適化を促進した。

（2）財政・税制改革を着実に推進した

交通運輸業と一部現代サービス業の営業税を増値税に改めるテストを全国に押し広げ、企業の税負担約1400億元を軽減した。一部資源品目の資源税を従価課税に改革するテストを実施した。権限の簡素化・権限の解放を推進し、政府が社会（民間）のパワー²からサービスを購入することを推進した。項目ごとに政府基金プロジェクトを整理した。4項目の財政面の行政審査・許認可事項を取消・委譲した。特定移転支出資金（補助金に相当）を圧縮削減し、黒竜江の「2大平原」における農業関連資金の整理・合理化の展開を支援した。

（3）経済の転換・グレードアップを促進・加速した

科学技術イノベーション支援に力を入れ、産業構造調整を推進し、新エネルギーの財政・租税政策の転換を推進した。輸出関税の徴収を通じて、「エネルギー多消費・高汚染・資源

1 ゴチックは筆者。

2 民間企業の意。

性」製品の輸出を抑制した。汚染対策・生態保護を強化した。中央財政は特定資金を計上して、大気汚染防止活動の展開を支援した。新エネルギー自動車等省エネ製品の普及を奨励した。特定資金を整理・合理化して、3河・3湖・松花江流域の水質汚染防止と湖沼の生態環境保護を支援した。重点生態機能区の建設を大いに支援し、草原生態保護の補助・奨励メカニズムを引き続き実施した。

（４）財政による農業・農村支援政策措置を整備した

農業の総合生産能力向上を促進し、現代農業モデル地区の改革・建設テストを展開した。農民協同組織のイノベーションと農業生産全プロセスの社会化サービス³という2つのテストへの財政支援を始動し、国家農業総合開発現代農業パーク、先導企業による産業発展の牽引、1県につき1つの特色ある産業を発展させるテストを展開した。農村総合改革を深化させた。

（５）民生を確実に保障・改善した

①教育

奨励・補助方式により、社会（民間）パワーが就学前教育を運営することを奨励し、中西部農村地域の幼稚園建設支援に力を入れた。義務教育経費の保障水準を引き上げた。職業教育の基礎能力建設を支援し、職業訓練校の教師の素質を高めた。高等教育の発展を推進し、大学院生の教育への投入メカニズムを整備した。

②社会保障・雇用

企業退職者の基本年金水準を、1人月平均170元前後増やした。優遇対象者の待遇を引き上げ、都市・農村の最低生活保障、自然災害の生活救済、疾病救急等の施策を着実にしっかり行った。大学生の就業促進計画実施を支援した。

③医療・衛生

基本公衆衛生の経費基準を1人当たり毎年30元に引き上げ、新農村共同医療と都市住民医療保険への財政補助基準を1人当たり毎年280元に引き上げた。大病の医療保険制度確立を推進し、末端医療・衛生機関の総合改革と県レベルの公立病院改革のテストを着実に推進した。中西部地域において、末端医療・衛生機関での全医療科目担当医の特例ポスト設置計画のテストを展開した。

④住宅保障

バラック地区・農村危険家屋の改造への投入を増やし、社会保障的性格をもつ安住プロジェクトの年間建設ノルマ達成を支援した。

⑤文化

公益的な文化施設の無料開放を推進し、公共文化サービス体系の建設を加速した。

³ 農業の株式会社化や民間企業の農業への参入を認める趣旨と考えられる。

(7) 財政・経済の対外交流・協力を実務的に展開した

大国の財政理念を樹立し、主動的に問題を提起し、適切に対応し、国際的な財政・経済事務に積極的に参加し、国家利益を擁護・増進した。

(8) 党の大衆路線教育実践活動を真剣に展開した⁴

「党・政府機関の節約励行・浪費反対条例」の検討・制定に積極的に参加した。

2. 今後の改革深化

現在及び今後一時期、各レベルの財政部門は、党 18 期 3 中全会精神を学習貫徹することを重大な政治任務として早急にしっかり取り組み、財政・税制改革を積極かつ穏当に深化させなければならない。

① 予算管理制度改革

政府・部門の予算・決算の公開を深く推進し、年度予算のコントロール方式を改善し、年度を越えて予算を均衡させるメカニズムと、位置づけが明瞭で分業が明確な政府予算体系を確立しなければならない。財政・税制優遇政策を全面的に整理する。およそ法律・行政法規に適合しない政策は一律に執行を停止する。

② 税制改革

営業税を増値税に改める改革の歩みを加速し、資源税改革を推進し、消費税制度を調整・整備し、不動産税の立法を加速し、かつ適時に改革を推進し、その他税制改革を積極かつ穏当に推進する。

③ 財政体制改革

深く研究し、周到緻密に設計し、権限と支出責任が適応した制度の確立を積極的に推進する。同時に、年金、医薬・衛生、教育、科学技術、住宅等の関連分野の改革を協同で推進する。

3. 2014 年度財政活動の基本方針

2014 年度の財政活動は、18 回党大会、18 期 2 中全会・3 中全会、中央経済工作会議及び中央都市化工作会議の精神を全面的に貫徹実施しなければならない。

① 安定の中で前進を求め、改革・イノベーションを行うことを堅持し、積極的財政政策を引き続き実施する

② 財政・税制改革を深化させる

関連分野の改革を推進し、改革全体における財政・税制改革の基礎的・支えとしての役割を発揮させ、経済発展方式の転換加速を促進し、経済発展の質・効率を高める。

③ 財政支出構造を最適化する

財政のストックを十分に活用し、財政のフローをうまく用いて、基本公共サービス体系

⁴ 内容省略。

を整備し、社会事業の発展を促進し、民生の改善に力を入れ、財政規律を厳格化し、「公費接待・公費海外出張・公用車購入経費」等一般支出を厳格に抑制する。

④ 予算の公開・透明を推進する

地方政府の債務管理を強化し、経済の持続的で健全な発展、社会の調和・安定を促進する。

4. 財政政策の留意点

直面する財政・経済情勢に基づき、中央は2014年に積極的財政政策を引き続き実施することを決定した。

積極的財政政策を実施するプロセスにおいて、3点をしっかり把握することを重視しなければならない。

① 財政支出構造を最適化する。

「引き締めた日々」を過ごすという思想を牢固に樹立し、「公費接待・公費海外出張・公用車購入」経費等の一般支出を厳格に抑制し、**予算執行において原則上新たな支出を増やす政策を打ち出さない**。財政ストックを引き続き十分活用し、決算後の用途転換した資金・剰余資金を定期的に整理するメカニズムを確立し、資金の統一的な企画・使用を強化する。

② 構造調整に資する租税政策を整備する。

③ 地方政府の債務管理を強化する⁵。

正規の資金ルートを構築し、不正な資金ルートを塞いで、財政リスクを有効に防止・解消する。

5. 2014年の財政政策の重点

(1) 財政マクロ・コントロールを強化・改善し、安定成長・構造調整・発展方式の転換を促進する

中小企業の発展活力を奮い立たせ、内需の構造を調整・最適化し、産業構造調整を大いに支援し、イノベーションにより発展を駆動する戦略実施を支援する。

(2) 農業の持続可能な発展戦略実施を支援し、農業の発展方式の転換を加速する

国家の食糧安全を確保する前提の下、農業が「休養しながら鋭気を養う」ことを支援し、国内の農業総合生産能力を高め、農産品の国際供給能力を増大し、農産品の価格・市場をコントロールするメカニズムを整備し、精確な貧困扶助を大いに支援する。

⁵ 審計署の発表によれば、地方政府の債務残高は2013年6月末時点で17兆8909億元(うち直接責任を負う分は10兆8859億元)、中央政府の債務残高は12兆3841億元(うち直接責任を負う分は9兆8129億元)、国全体の債務残高は30兆2750億元(2012年名目GDPの約58%)、うち直接責任を負う分は20兆6989億元(同約40%)であった。また、地方政府債務残高17兆8909億元のうち、融資プラットフォーム関連は39.0%である。(日経朝刊2013年12月31日)。

(3) 財政投入の体制メカニズムを整備し、民生を有効に保障・改善する

メカニズムを整備し、遺漏を塞ぎ、運用を規範化し、公開・透明にし、監督管理を強化し、財政秩序を擁護し、財政規律を厳格化し、あらゆる手を尽くして民生資金をうまく管理し用いなければならない。

教育の公平と質の向上を促進し、社会保障・雇用政策を強化し、医薬・衛生体制改革の深化を支援し、住宅保障政策を整備し、文化の発展を積極的に促進し、「大気汚染防止行動計画」の実施を支援する。

(4) 都市化プロセスを積極的に推進し、都市・農村の発展一体化を促進する

多元化し持続可能な資金保障メカニズムの確立を支援し、農業から移転した人口の市民化を推進するという要求に基づき、関連する財政・租税政策を整備し、試験的モデルの展開を支援する。

(5) 政府によるサービス調達を大いに推進し、政府機能の転換を促進する

方向を精確に把握し、イノベーションを積極的に模索し、政策とうまくリンクさせる。

(6) 国内発展と対外開放を統一的に企画し、国際的な財政・経済協力を強化する

シルクロード経済ベルト・21世紀海のシルクロードの建設を大いに支援し、グローバルな経済ガバナンスシステムの変革・整備に積極的に参加する。

(7) 管理の科学化・規範化・情報化を強化し、管理の基礎活動を強化し、制度・基準の体系を健全化し、財政の管理機能を更に高める

(8) 関連制度の建設を早急に推進し、節約励行・浪費反対の健全で長期有効なメカニズムを確立する

(9) 党の大衆路線教育実践活動を深く展開し、作風建設の新たな成果により財政の改革・発展を促進する

(1月6日記)